

STEP 3. INDEX 関数と MATCH 関数を使った表検索

1. 表を用意しましょう

	A	B	C	D	E	F	G	
1		INDEXとMATCH関数の練習						
2	表1			個数	単価	合計		
3		1	りんご	85	120	10,200		
4		2	みかん	62	30	1,860		
5		3	イチゴ	34	250	8,500		
6		4	バナナ	150	80	12,000		
7		5	ぶどう	43	340	14,620		
8		6	スイカ	78	800	62,400		
9		7	メロン	54	3,000	162,000		
10								
11			イチゴ	の合計はいくら				
12			スイカ	の個数はいくつ				
13			ぶどう	の単価はいくら				
14								
15	表2			1	2	3	4	5
16				りんご	みかん	イチゴ	スイカ	メロン
17		1	東京	120	30	250	800	3,000
18		2	名古屋	100	40	200	750	2,800

1 ファイル「検索の関数」の「Sheet3」を開きます。

2. セル「F11」に、INDEX 関数と MATCH 関数を使い、イチゴの合計を表示しましょう

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1		INDEXとMATCH関数の練習									
2	表1			個数	単価	合計					
3		1	りんご	85	120	10,200					
4		2	みかん	62	30	1,860					
5		3	イチゴ	34	250	8,500					
6		4	バナナ	150	80	12,000					
7		5	ぶどう	43	340	14,620					
8		6	スイカ	78	800	62,400					
9		7	メロン	54	3,000	162,000					
10											
11			イチゴ	の合計はいくら							
12			スイカ	の個数はいくつ							
13			ぶどう	の単価はいくら							
14											
15	表2			1	2	3	4	5			
16				りんご	みかん	イチゴ	スイカ	メロン			
17		1	東京	120	30	250	800	3,000			
18		2	名古屋	100	40	200	750	2,800			

1 セル「F11」を選択します。

2 「数式」をクリックします。

3 「検索/行列」をクリックします。

4 「INDEX」をクリックします。

	A	B	C	D
1				
2	表1			個数
3		1	りんご	85
4		2	みかん	62
5		3	イチゴ	34
6		4	バナナ	150
7		5	ぶどう	43
8		6	スイカ	78
9		7	メロン	54
10				
11				

5 「配列、行番号、列番号」が選択されていることを確認し、「OK」をクリックします。

引数の選択

INDEX
関数で使用する引数を選択してください。

引数(A):

配列、行番号、列番号

参照、行番号、列番号、領域番号

この関数のヘルプ(H)

OK キャンセル

6 配列に「F3:F9」を入力します。

合計のセル「F3」～「F9」をドラッグしましょう。

7 行番号の枠をクリックします。

行番号は MATCH 関数を使って入力しましょう。

関数の引数

INDEX

配列 F3:F9 = {10200;1860;8500;12000;14620;€

行番号 = 数値

列番号 = 数値

指定された行と列が交差する位置にある値またはセルの参照を返します。

配列にはセル範囲または配列定数を指定します。

数式の結果 =

この関数のヘルプ(H)

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	表1			個数	単価	合計	
3		1	りんご	85	120	10,200	
4		2	みかん	62	30	1,860	
5		3	イチゴ	34	250	8,500	
6		4	バナナ	150	80	12,000	
7		5	ぶどう	43	340	14,620	
8		6	スイカ	78	190	14,940	
9		7	メロン	54	260	14,040	
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18		2	名古屋	100	40	200	750
19		3	大阪	70	50	100	3,500

8 ▼ をクリックします。

9 「MATCH」 をクリックします。

MATCH 関数を使って「イチゴ」の行番号を求めましょう。

指定された行と列が交差する位置にある値またはセルの参照を返します。

10 検査値に「C11」を入力します。

「C11」をクリックしましょう。

MATCH の画面に変わりました。

11 検査範囲に「C3:C9」を入力します。

セル「C3」～「C9」をドラッグしましょう。

12 照合の種類に「0」を入力します。

13 「OK」をクリックします。

数式の結果 = 8,500

この関数のヘルプ(H)

OK キャンセル

F11 $=INDEX(F3:F9,MATCH(C11,C3:C9,0))$

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1		INDEXとMATCH関数の練習									
2	表1			個数	単価	合計					
3		1	りんご	85	120	10,200					
4		2	みかん	62	30	1,860					
5		3	イチゴ	34	250	8,500					
6		4	バナナ	150	80	12,000					
7		5	ぶどう	43	340	14,620					
8		6	スイカ	78	800	62,400					
9		7	メロン	54	3,000	162,000					
10											
11			イチゴ	の合計はいくら		8,500					
12			スイカ	の個数はいくつ							
13			ぶどう	の単価はいくら							
14											
15	表2			1	2	3	4	5			
16				りんご	みかん	イチゴ	スイカ	メロン			
17		1	東京	120	30	250	800	3,000			
18		2	名古屋	100	40	800	750	8,000			

イチゴの合計が表示されました。

ポイント MATCH 関数で行番号を計算する

$=INDEX(F3:F9, MATCH(C11, C3:C9, 0))$

「イチゴ」の位置 = 3

$=INDEX(F3:F9, 3) = 8500$

練習問題

- セル「F12」に、表1のスイカの個数を INDEX 関数と MATCH 関数を使い表示しましょう。
- セル「F13」に、表1のぶどうの単価を INDEX 関数と MATCH 関数を使い表示しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1		INDEXとMATCH関数の練習								
2	表1			個数	単価	合計				
3		1	りんご	85	120	10,200				
4		2	みかん	62	30	1,860				
5		3	イチゴ	34	250	8,500				
6		4	バナナ	150	80	12,000				
7		5	ぶどう	43	340	14,620				
8		6	スイカ	78	800	62,400				
9		7	メロン	54	3,000	162,000				
10										
11			イチゴ	の合計はいくら		8,500				
12			スイカ	の個数はいくつ		78				
13			ぶどう	の単価はいくら		340				
14										
15	表2			1	2	3	4	5		
16				りんご	みかん	イチゴ	スイカ	メロン		
17		1	東京	120	30	250	800	3,000		
18		2	名古屋	100	40	200	750	2,800		
19		3	大阪	70	50	180	700	3,100		
20		4	福岡	150	80	120	850	8,700		

ヒント

	A	B	C	D	E	F
1		INDEXと				
2	表1			個数	単価	合計
3		1	りんご	85	120	=D3*E3
4		2	みかん	62	30	=D4*E4
5		3	イチゴ	34	250	=D5*E5
6		4	バナナ	150	80	=D6*E6
7		5	ぶどう	43	340	=D7*E7
8		6	スイカ	78	800	=D8*E8
9		7	メロン	54	3000	=D9*E9
10						
11			イチゴ	の合計は		=INDEX(F3:F9,MATCH(C11,C3:C9,0))
12			スイカ	の個数は		=INDEX(D3:D9,MATCH(C12,C3:C9,0))
13			ぶどう	の単価は		=INDEX(E3:E9,MATCH(C13,C3:C9,0))
14						
15	表2			1	2	3
16				りんご	みかん	イチゴ
17		1	東京	120	30	250
18		2	名古屋	100	40	200

3. セル「G22」に、INDEX 関数と MATCH 関数を使い、名古屋のみかんの値を表示しましょう

	A	B	C	D	E	F	G
11			イチゴ	の合計はいくら		8,500	
12			スイカ	の個数はいくつ		78	
13			ぶどう	の単価はいくら		340	
14							
15	表2			1	2	3	4
16				りんご	みかん	イチゴ	スイカ
17		1	東京	120	30	250	800
18		2	名古屋	100	40	200	750
19		3	大阪	70	50	180	700
20		4	福岡	150	60	170	650
21							
22			名古屋	の	みかん	はいくら	
23			福岡	の	スイカ	はいくら	
24			大阪	の	イチゴ	はいくら	
25							

「名古屋」の行位置、「みかん」の列位置はMATCH関数を使って求めましょう。

1 セル「G22」を選択します。

2 「数式」をクリックします。

3 「検索/行列」をクリックします。

4 「INDEX」をクリックします。

5 「配列、行番号、列番号」が選択されていることを確認し、「OK」をクリックします。

6 配列に「D17:H20」を入力します。

セル「D17」～「H20」をドラッグしましょう。

7 行番号の枠をクリックします。

行番号は MATCH 関数を使って入力しましょう。

8 ▼ をクリックします。

9 「MATCH」 をクリックします。

MATCH の画面に変わりました。

10 検査値に「C22」を入力します。

「C22」をクリックしましょう。

11 検査範囲に「C17:C20」を入力します。

セル「C17」～「C20」をドラッグしましょう。

12 照合の種類に「0」を入力します。

指定された照合の種類に従って検査範囲内を検索し、検査値と一致する要素の、配列内での相対的な位置を表す数値を返します。

照合の種類 には 1、0、または -1 の数値のいずれかを指定し、検指定します。

数式の結果 = INDEX(D17:H20,MATCH(C22,C17:C20,0))

この関数のヘルプ(H)

OK キャンセル

13 数式バーの「INDEX」をクリックします。

INDEX 関数の入力に戻りましょう。

数式バー: =INDEX(D17:H20,MATCH(C22,C17:C20,0))

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
11			イチゴ	の合計はいくら	8,500					
12			スイカ	の個数はいくつ	78					
13			ぶどう	の単価はいくら	340					

関数の引数

MATCH

検査値 C22 = "名古屋"

検査範囲 C17:C20 = {"東京";"名古屋";"大阪";"福岡"}

照合の種類 0 = 0

= 2

G22 $\text{=INDEX(D17:H20,MATCH(C22,C17:C20,0))}$

INDEX の画面に変わりました。

11		D	E	F	G	H	I	J
12			の合計はいくら	8,500				
13			の個数はいくつ	78				
14			の単価はいくら	340				

関数の INDEX

配列 D17:H20 = {120,30,250,800,3000;100,40,...}

行番号 MATCH(C22,C17:C20,0) = 2

列番号 = 数値

指定された行と列が交差する位置にある値またはセルの参照を返します。

列番号には配列または参照の中にある、値を返す列を数値で合は、必ず行番号を指定する必要があります。

数式の結果 = INDEX(D17:H20,MATCH(C22,C17:C20,0))

この関数のヘルプ(H)

14 列番号の枠をクリックします。

列番号も MATCH 関数を使って入力しましょう。

検索の関数 - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 ヘルプ

fx Σ オートSUM 関数の挿入 財務

論理 検索/行列 文字列操作 数学/三角 日付/時刻 その他の関数

関数ライブラリ

名前管理 数式で使用 選択範囲から作成 定義された名前

参照先のトレース トレース矢印の削除 ワークシー

MATCH

INDEX

IFS

IF

IFERROR

COUNTIF

DATE

WEEKDAY

TIME

SECOND

その他の関...

$\text{=INDEX(D17:H20,MATCH(C22,C17:C20,0))}$

	C	D	E	F	G	H	I	J
	イチゴ	の合計はいくら	8,500					
	スイカ	の個数はいくつ	78					
	ぶどう	の単価はいくら	340					

15 ▼ をクリックします。

16 「MATCH」 をクリックします。

配列 D17:H20 = {120,30,250,800,3000;100,40,...}

行番号 MATCH(C22,C17:C20,0) = 2

列番号 = 数値

= INDEX(D17:H20,MATCH(C22,...

検索の関数 - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 ヘルプ 何をしますか

fx Σ オートSUM 論理 検索/行列 名前前の定義 参照元のトレース
最近使った関数 文字列操作 数学/三角 名前の管理 数式で
財務 日付/時刻 その他の関数

関数ライブラリ 定義された名前

G22 =INDEX(D17:H20,MATCH(C22,C17:C20,0),MATCH(E22,D16:H16,0))

MATCH の画面に変わりました。

17 検査値に「E22」を入力します。

「E22」をクリックしましょう。

18 検査範囲に「D16:H16」を入力します。

セル「D16」～「H16」をドラッグしましょう。

19 照合の種類に「0」を入力します。

20 「OK」をクリックします。

OK キャンセル

G22 =INDEX(D17:H20,MATCH(C22,C17:C20,0),MATCH(E22,D16:H16,0))

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
11			イチゴ	の合計はいくら		8,500				
12			スイカ	の個数はいくつ		78				
13			ぶどう	の単価はいくら		340				
14										
15	表2			1	2	3	4	5		
16				りんご	みかん	イチゴ	スイカ	メロン		
17	1	東京		120	30	250	800	3,000		
18	2	名古屋		100	40	200	750	2,800		
19	3	大阪		70	50	180	700	3,100		
20	4	福岡		150	60	170	650	2,700		
21										
22			名古屋	の	みかん	はいくら	40			
23			福岡	の	スイカ	はいくら				
24			大阪	の	イチゴ	はいくら				
25										
26										
27										

名古屋のみかんの合計が表示されました。